

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
①氏名			
② 経験年数	17 年	20 年	20 年 11月
③ 障害種別の経験		☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害
経験年数等	① 経営陣の理解促進 これまで延べ350社以上の個別コンサルティングを通して、雇用企業に対する職業リハビリテーションの理念を初めとした障害者雇用に向かう企業としての基本理念、具体的な進め方を提案し、具体化をしてきた。	当法人のジョブコーチ支援事業の管理責任者、コンサルティング事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記の業務に従事してきた。	当法人のジョブコーチ支援事業、コンサルティング事業、職場適応援助者養成研修の実施者及び事務局長として左記の業務に従事してきた。
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	② 障害者雇用推進体制の構築 上記①並びに訪問型ジョブコーチ支援事業を実施し、雇用現場におけるナチュラルサポート構築のための、社内体制構築のための提案、実践を行ってきた。厚生労働大臣の定める職場適応援助者養成研修を実施し、770名を超える企業在籍型職場適応援助者を養成してきた。	当法人のジョブコーチ支援事業の管理責任者、コンサルティング事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記の業務に従事してきた。	当法人のジョブコーチ支援事業、コンサルティング事業、職場適応援助者養成研修の実施者及び事務局長として左記の業務に従事してきた。
	③ 社内での障害者雇用の理解促進 上記ジョブコーチ支援及び個別相談の中で、雇用現場から出されてきた具体的な課題をもとにした障害者理解の研修を都度実施してきた。厚生労働大臣の定める職場適応援助者養成研修を実施し、770名を超える企業在籍型職場適応援助者を養成してきた。	当法人のジョブコーチ支援総件数335ケースの内、189ケースに携わり、雇用現場において表出する様々な課題に対し、責任者として左記の業務に従事してきた。	当法人のジョブコーチ支援総件数335ケースの内、170ケースに携わり、雇用現場において表出する様々な課題に対し、実施者として左記の業務に従事してきた。
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定 雇用障害者のスキルアップや新規採用時の受入のための職務の切出し、職場環境、業務のアセスメントを実施し、提案をしてきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記業務に従事してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の実施者として左記業務に従事してきた。
	⑤ 採用・雇用計画の策定 新規採用時、雇用拡大時、それぞれに応じて地域の支援機関・特別支援学校の状況を踏まえた採用計画を提案してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記業務に従事してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の実施者として左記業務に従事してきた。
	⑥ 求人への申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備 採用前の企業見学・実習の導入、採用面接のポイントなどの事前のレクチャーを実施。また、採用判断における助言を実施してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記業務に従事してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の実施者として左記業務に従事してきた。
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備 当法人が実施している企業内ジョブコーチ研修を受講を推奨し、研修後は企業内ジョブコーチを中心とした支援体制確立・環境構築を推進してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記業務に従事してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の実施者として左記業務に従事してきた。
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等 企業内ジョブコーチへの助言を基本としつつも、必要に応じて訪問型ジョブコーチ支援の活用、地域障害者就業・生活支援センター、相談支援事業所、医療機関との具体的な連携方法について助言をしてきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の責任者として左記業務に従事してきた。	当法人の障害者雇用コンサルティング及びジョブコーチ支援事業、職場適応援助者養成研修の実施者として左記業務に従事してきた。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

※(表面)1で、「対象障害者の一連の雇用管理に関する援助の業務についての実績を有する法人」を選択した場合は、下記の各項目について記載してください。

【過去3年間における実績】 ●援助の件数 1) 訪問型職場適応援助者の支援 66件(令和2年度23件、3年度22件、4年度21件) 2) 浜松市委託「障がい者雇用推進事業」での雇用事業主支援 54事業所242回 (令和2年度18事業所84回、3年度19事業所90回、4年度17事業所68回) 3) 個別契約による雇用アドバイス 7社(継続中) ●支援業種 製造業、物流業、サービス業、小売業、医療、介護施設等 ●具体的な支援内容 1) 訪問型職場適応援助(ジョブコーチ)支援事業においては、雇用見通しがついた段階から、事業所・本人のアセスメントを行い、支援計画の立案採用後は計画に基づく支援を実施し、障害特性に応じた対応方法、適切な関わり方相談体制の確立、関係機関等の連携などを助言し職場定着に繋げていきました。 2) 雇用推進事業においては、新規雇用・拡大、雇用中の障害者への対応・定着、職務設計・職域拡大、制度・社内体制・教育、休職・復職への対応、職業能力・評価等に関する助言を行いました。 3) 個別契約によるアドバイスにおいては、上記2)に加え、雇用障害者への具体的な対応、事例検討トラブルへの対応等、より具体的、専門的な助言を行いました。

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

		事業運営責任者の経験	事業実施者の経験	事業実施者の経験
経験年数等	①氏名			
	② 経験年数	年	18 年	13 年
	③ 障害種別の経験	☐ 身体障害 ☐ 知的障害 ☐ 精神障害	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害	☒ 身体障害 ☒ 知的障害 ☒ 精神障害
障害者の一連の雇用管理に関する援助に関する業務又は実務の具体的な経験	① 経営陣の理解促進		当法人理事として企業コンサルティングに関わってきた。 前職において特例子会社設立を提言し、中心となって特例子会社を設立。	当法人障害者雇用アドバイザー。職場適応援助者養成研修講師。 前職において、本社及び関連会社全体に対する障害者雇用推進のための体制作りを提言し中心となって展開をする。
	② 障害者雇用推進体制の構築		前職において特例子会社代表取締役として、社内及び親会社の雇用推進体制を確立。	前職において「企業内ジョブコーチ体制」を構築。障害者雇用推進の中核チームとする。
	③ 社内での障害者雇用の理解促進		前職において親会社における特例子会社従業員の業務請負を中心として、社内及び親会社内での理解促進を実施。	前職において、上記チームを中心に、総務・人事・現場に対し、助言を行い理解促進を実施。
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定		前職において、雇用率アップと共に業務拡大を実施。	前職において雇用拡大・中途障害者のために新たな職務創出を実施。
	⑤ 採用・雇用計画の策定		前職において全国300店舗に及ぶ営業所に対し、本社の採用計画を具体化。	前職において、定期的な採用のために特別支援学校・就労移行支援事業所との連携体制を構築した。
	⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備		前職において上記⑤に基づき、各地域の実情に応じた採用活動を実施。	前職において職場見学、実習の受入を実施し、ミスマッチのないように関係機関との連携を図っていった。
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備		前職において企業内ジョブコーチ研修受講を指導員に必須とし、企業内ジョブコーチを軸とした支援体制を確立。	前職において企業内ジョブコーチ養成研修の受講をジョブコーチ支援チームには必須とし、企業内ジョブコーチを中心とした支援体制を確立した。
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等		前職において地域における就業・生活支援センターを軸にした定着支援体制を構築。	前職においてジョブコーチ支援チームによる定期面談を実施する中で、医療機関との連携、地域との連携をはかっていった。